

1. 一般的に「農業は企業化(事業化)しづらい」といわれる理由

理由

- 露地栽培は特に冬季は栽培ができないため雇用がむづかしい。
- 労働力は播種と収穫時に集中し、年間を通して平準化できない。

従来の露地栽培は閑散時と繁忙期の業務量の差が大きく雇用ができないため農家が一家総出で作業することが多い。

2. 水耕栽培施設なら解決できます

解決策

- 温度と湿度が年間同じである水耕栽培であれば年間を通して同じ作物の栽培が可能。
- 葉物野菜であれば1~2ヶ月で収穫できるため年間を通して作業が平準化できる

水耕栽培は温度と湿度のコントロールにより年間を通して栽培ができるため一週間程度ずらすことで作業の平準化が出来るため雇用がしやすい。

イラスト (このスペースに入れるイラストをお願いします)

イラスト内容①

- 冬は寒さと雪で農作業できない。
- 播種（春頃）と収穫（秋頃）に人の作業となり（他の時期は人手がいらない）雇用できない。

イラスト内容②

- 障がい者が水耕栽培施設で快適に作業している様子
- ↓イメージ（参考にしてください。この画像は次のページで使用しているので模写ではだめです）

